

創立72周年
令和4年度12月号



咲かせよう大正の花

つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



成長の姿

園長 北村 恵

暖かい日の多い今年の秋は、園庭でたくさんの果物を収穫することができました。ブドウ、姫リンゴ、柿が大豊作で、子供たちもたくさん味わいました。先日、年長児に手伝ってもらって収穫した柿は205個もありました。大正の柿は渋多めなので、しっかり熟してから食べるか、干し柿にします。むいた柿を吊るす軒先の風景は、本園の晩秋の風物詩になりつつあります。

先月は各学年でグループ参観を行い、久しぶりに子供たちの様子をじっくり見ていただく機会をもつことができました。グループ参観後は毎回短い時間で懇談会も行い、皆さんから成長の姿を捉えた感想をいただくことができ、ありがたかったです。

【3歳児】「先生の話が聞けるようになっていた」「家とは違って、片付けを自分からしていた」「みんなと一緒に動くことを楽しめていた」【4歳児】「制作の時に先生の話聞いてから作ろうとしていた」「落ち着いて取組んでいた」「こんなに自分で作れるようになってびっくりした」【5歳児】「合奏の楽器をいろいろ変えて演奏していて、たくさんの楽器を経験させてもらえることが嬉しい」「ピアノを聞いて音に合わせて楽器を鳴らしていた」、等のコメントをいただきました。併せていくつかの課題もいただきましたので、今後の教育保育に生かしていきたいと思えます。今年度も、生活発表会後に令和4年度の教育保育についてのアンケートをお願いする予定です、ぜひ、忌憚のないご意見をお聞かせください。

2週間後は生活発表会です。日頃子供たちが楽しんできたごっこ遊びや運動遊びなどを生かしながら劇ごっこや楽器演奏を披露します。1学期から恐竜が大人気のうさぎ組では、可愛い元気な恐竜たちが次々と卵から生まれてきています。演じている意識は全くありませんが、ドシンドシンと足を踏み鳴らしたり、バサバサ羽を広げて飛び回ったりしています。

いたずら大好きなぱんだ組ののらねこ軍団はパンダの焼き芋屋さん、魔女のジュース屋さん、犬のアップルパイやさんで大騒ぎ、ぱんだ組の子供たちのキャラクターにぴったりです。お客さんに観てもらおうということも意識しながらなりきってセリフを言うことを楽しんでいます。

ぞう組は、今年度読み継いできた大好きなわんぱくだんシリーズを生かしながらも、オリジナルのストーリーを作っています。自分で選んだ役だけでなく、大道具の出し入れや、音響、ナレーターなど様々な役割を果たしながら劇を作っています。クシコスポストの合奏にもチャレンジしますが、どちらも学級としてのまとまりを感じながら取り組んでいる姿が見られています。今年度は久しぶりに全学年の保護者の方に観ていただけるように計画しています。他学年の子供たちの様子も含めて、一人一人の成長を感じながらみていただけたら嬉しいです。